

# BALL TEST DATA

【セールス資料】

**BALL NAME:** “ DAREDEVIL TRICK ”

**COLOR:** BLACK / TEAL / RED

**COVER STOCK:** RECKLESS™ SOLID REACTIVE

**RG :** 2.480 (MED)     $\Delta$ RG:0.041(Low)

**FACTORY FINISH:** 2000-Grit PAD

**TRACK FLARE POTENTIAL:** MEDIUM-HIGH

**BACK END:**17 (1-20) MAX    **LENGTH :** 18 (1-20)

O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショングラフ

【MEDIUM HEAVYOIL 編】

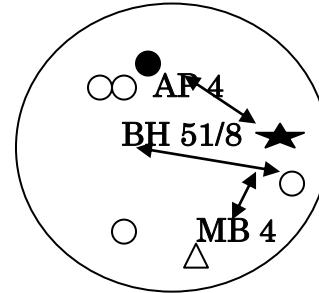
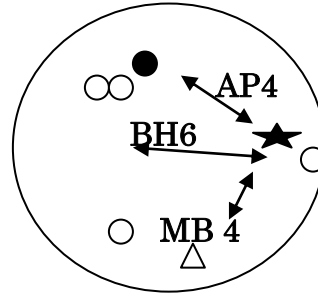


平成 29 年 1 月 18 日

レイアウト例

DEARDEVIL TRICK

DAREDEVIL

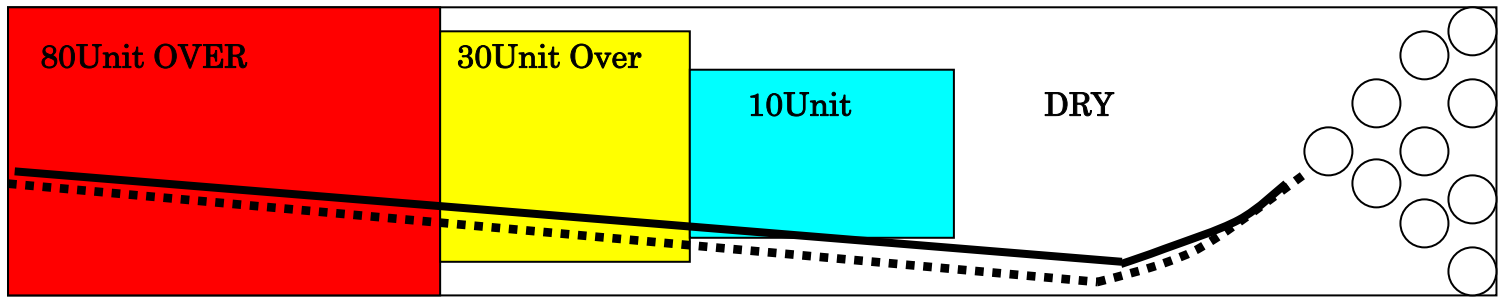


CA52 度

CA52 度

フラー幅 最大 63/4・間隔 1/8

最大 6 3/4・間隔 1/8



0F

15F

40F

比較品ライン

DAREDEVIL TRICK

DAREDEVIL

【レーン状況】 ベースメンテナンスはツインスターで、15F まではスプレーオイルで増量し 50 エット以上、ドレッシング距離は 40F までオイル量的にはミディアム仕様。バックエンドは手拭きでクリーニングしたドライな状況です。

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○						△



\*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

MADCAP コア第二弾は摩擦係数が高目の新素材を用いてオイル上で滑る事無く前進します。このコアは基本的には ROTO の中でも中間より下に位置するコアですのでカバーが強くて急激なバックエンド変化は起こらず力強い曲りが演出されます。STORM で例えるならハイロード的な存在で、あらゆるレーンコンディションに対応出来るボールです。

【新：章夫の目】



私のレーンコンディション攻略の基本は無理なラインを使わない事で、その為にはレーン手前から中盤までの一定の転がりを持つボールが必需品になります。ボウラーの多くはバックエンドで派手な曲りを持つ物を好みますが、ラインナップには入れて欲しいボールですね。もしも3個で構成しているのなら中盤からはこのようなボールが有ると無いで大きく違います。決して派手ではないですが実は多用している事が多くあります。更にこのコア性能は比重も重く低慣性の割にはコンディションによりキレも感じさせてくれるので是非試して下さい。

発売日 28 年 12 月    販売価格 ¥43.000 円 (税別)    テストセンター本八幡ハタボウル    テスター石原 章夫プロ